

## 愛媛県高齢者保健福祉計画等推進委員会の会議結果（概要）

- 1 会議の名称 令和2年度第3回愛媛県高齢者保健福祉計画等推進委員会
- 2 開催日時 令和3年2月18日（木）14:00～15:15
- 3 開催場所 県庁議事堂 4階 環境保健福祉委員会室
- 4 出席者 委員15名中13名（うち代理1名）、事務局（生きがい推進局長・長寿介護課長ほか）
- 5 審議事項

- (1) 新しい県高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画（案）について
- (2) その他

- 6 審議内容 全部公開（傍聴者なし）

### 7 委員からの主な意見等

- ・要介護認定率や一人当たり給付費等の数値は、全国平均をあわせて示した方が、愛媛県の現状が把握しやすいのではないかと。
- ・有料老人ホーム等の定員数を新たに記載しているが、利用状況も入れてはどうか。  
⇒（県）それぞれ、記載を追加する方向で検討する。
- ・「自然災害対策」に記載の“ICTの導入等によるオンライン化”は、関係団体や施設間との連携が目的だと思われるが、「感染症への対策」に記載の“ICTの導入等によるオンライン化”は、具体的にはどういう意味か。  
⇒（県）タブレット端末等の導入により、面会や会議等をオンライン化することにより接触を防ぐなど、感染予防につなげることを想定している。
- ・「4-3 保険者機能の強化（市町への支援）」の達成目標である「市町の地域課題に対応する施策への個別支援」の目標が2021～2023年度まで、毎年度3市町となっているが、3市町から伸びないということか。  
⇒（県）各年度、新たな3市町を対象に支援する。（3年間で9市町を支援）  
なお、目標値の表記を累計とするかどうか検討する。
- ・2020年度の高齢化率は、32.4%と33.4%という表記がある。また、33.0%（2019年10月）という数字もある。混乱しかねないので改善できないか。  
⇒（県）出典（県調査、総務省統計局調査、国立社会保障・人口問題研究所推計）や方法（実績、推計）、時点による相違である。関連数値との兼ね合いで出典が複数となっているものであるが、可能な範囲で整合性がとれるよう検討する。
- ・「在宅医療・介護連携推進事業への支援」の達成目標「在宅医療・介護連携推進事業への県（保健所）による支援実施市町数」は、重要な支援だと考えるが、現状が9市町で、2021～2023年度で1市町ずつの増加としている理由は何か。  
⇒（県）既に連携が行われていて県の支援を特に必要としない市町もある中で、各地方局単位で1市町ずつ支援を行うことを想定した目標としている。

### 8 閉会